



平成 29 年 8 月 25 日

各 位

会社名 株式会社 島根銀行
代表者名 取締役頭取 鈴木良夫
(コード：7150、東証第一部)
問合せ先 人事財務グループ部長 片寄 直樹
(TEL 0852 - 24 - 1234)

債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ

当行の取引先である有限会社玉造グランドホテル長生閣（以下「当社」という。）が、島根県中小企業再生支援協議会の関与のもと策定した事業再生計画（注）に基づき、平成 29 年 8 月 25 日付で、当行が地域再生ファンドである山陰中小企業支援 3 号投資事業有限責任組合を譲受人として債権譲渡契約を締結したことに伴い、下記のとおり、当社に対する債権について取立不能又は取立遅延のおそれが生じたのでお知らせします。

（注）地域再生ファンドである山陰中小企業支援 3 号投資事業有限責任組合等を出資者とする新会社（当社の吸収分割会社）に当社事業を承継するもの。

記

1. 当該取引先の概要

名称	有限会社 玉造グランドホテル長生閣
所在地	島根県松江市玉湯町玉造 331 番地
代表者の氏名	長谷川 延正
資本金	8 百万円
事業の内容	旅館業

2. 当該取引先に対する債権の種類及び金額（平成 29 年 8 月 25 日現在）

貸出金	1,935 百万円
-----	-----------

3. 今後の見通し

上記債権額につきましては、債権譲渡等により回収可能なものを除き、平成 30 年 3 月期第 1 四半期までに必要額を引当済みであり、平成 29 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期の第 2 四半期及び通期の業績予想に変更はございません。

以 上

[別紙]

平成 29 年 8 月 25 日

各 位

株式会社島根銀行

有限会社玉造グランドホテル長生閣に対する事業再生支援について

当行は、取引先である有限会社玉造グランドホテル長生閣の事業再生を支援してまいりましたが、今般、島根県中小企業再生支援協議会の関与の下で、私的整理による再生計画が成立に至りましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 支援企業の概要

- (1) 名 称 有限会社 玉造グランドホテル長生閣
- (2) 所 在 地 島根県松江市玉湯町玉造 331 番地
- (3) 代表者の氏名 長谷川 延正
- (4) 資 本 金 8 百万円
- (5) 事 業 内 容 旅館業

2. 支援に至った経緯

- (1) 有限会社玉造グランドホテル長生閣（以下「当社」という。）は、創業（西暦 1803 年）以来、山陰を代表する温泉地である玉造温泉で旅館経営を行い、松江・出雲等の観光拠点を訪れる宿泊客の受け皿として、地元観光産業の中で重要な役割を果たしてきました。
- (2) 当社は、わが国の高度経済成長期における温泉ブームに乗り、昭和 62 年から平成 8 年にかけて 40 億円以上を投じる大規模設備投資を行いました。バブル崩壊の影響もあり十分な投資効果を上げることが出来ず、多大な金融債務を抱えて窮境状態に陥りました。
- (3) 以降、当行を含む金融機関の金融支援により事業を継続させつつ、業績改善に向けた地道な施策を講じてきましたが、過去の投資失敗による財務基盤の毀損は激しく、団体旅行から個人・グループ旅行へと変化するマーケットのニーズに対応するための投資を行うことも出来ず、根本的な経営改善に至らない状況が続いておりました。

- (4) しかし、出雲大社の大遷宮というイベントを経て、近年は玉造温泉全体が賑わいを取り戻しつつあることから、当行はこれを事業再生の好機と捉え、公正・中立な第三者機関である島根県中小企業再生支援協議会とも連携して検討を重ね、地域再生ファンドを活用した抜本的な事業再生計画を策定するとの判断に至りました。

3. 事業再生計画の概要

- (1) 地域再生ファンドである山陰中小企業支援3号投資事業有限責任組合等を出資者とする新会社（当社の吸収分割会社）に、当社事業を承継します。
新会社は、これまで同様に玉造温泉内同業者との協力関係を維持しつつ、刷新された経営体制の下で適切な事業運営を行います。承継後の旧会社は清算し、実質的に金融債務の一部が免除されます。
- (2) 新会社は、旅館ホテル運営コンサルティング会社から経営人材を受け入れ、専門的なアドバイスを得ながら、時代に即応したオペレーションへの転換を図ります。
- (3) スポンサーからの資金供与により、効果的な設備投資を実施します。旅館の魅力を上させると共に、従業員の作業効率を高め生産性をアップさせます。

4. 当行の支援

- (1) 当社が多額の金融債務を抱え経営難に陥って以降、メインバンクである当行は、経営改善を目的として行員を出向派遣し、実務支援やコンサルティング等の人的支援を行いつつ、金融機関の協調体制の維持を図ってまいりました。
- (2) 当社は、玉造温泉の中核的な存在の温泉旅館であり、島根県の観光産業の重要な一端を担うと共に、多くの雇用を創出しています。更に、地方創生が課題となる中で、地元観光産業の一層の競争力強化に向けた機運も高まっています。
当行は、当社を確実な再生に導くことが、地域経済の安定性・健全性確保に大きく貢献するものと判断し、支援を決定いたしました。
スポンサーである地域再生ファンドと連携を図り、今後も当社の事業再生を見届けていく所存であります。

5. その他

事業再生支援に伴う当行の業績に及ぼす影響については、本日、「債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」により別途公表しております。

以上

本件に関する具体的なお問合せは下記にお願いします。

審査管理グループ 原田 TEL (0852) 24-1236